

## 勤務医部会だより

### 医療とアート



幹事 長谷川真司

(名古屋記念病院 院長)

7月18日に訃報がありました。聖路加病院名誉院長の日野原重明先生が105年の生涯を閉じられたとの報道でした。私ごときが、日野原先生について何かを語るのはいえぬこととは承知しておりますが、私(54歳)世代の医療者からすると、日野原先生は医療人としては雲上人で、神に近い哲学者です。哲学者と感ずるのは、先生が講演や書物などで、数々の心に残るお言葉を残されているからです。

日野原先生について調べてみると、よど号ハイジャック事件で同機に乗り合わせており金浦空港で解放されたとか驚くことの連続です。早くから予防医学や終末期医療についても説かれ、従来は「成人病」と呼ばれていた疾患群の名称を「生活習慣病」に改めたのも先生の提言らしく、いつも時代の先を考えておられたようです。長寿・健康の象徴だと思っていた先生が小学校と大学の時に病気で休学されていたことは意外でした。座右の銘は、ウィリアム・オスラーの「医学はサイエンスに基づくアートである」とありました。

ウィリアム・オスラー(1849-1919)は医学教育者として有名ですが、「オスラー病」や「オスラー結節」にその名を残すなど、内科医・研究者としても一流でした。彼に感銘を受けた医師は多く、日野原先生もその一人で「医学の中にヒューマニズムを取り戻し、人間を全人的にみる」というオスラーの姿勢を世に広めるため、「日本オスラー協会」を発足させたほどです。「良き医師は病気を治療し、最良の医師は病気を持つ患者を治療する。」「3時間机で勉強するよりも ベッドサイドの15分が勝る。」「本を読まずして医学を学ぶことは 海図を持たずして航海に出るに等しく、患者を診ずして医学を学ぼうとするは 全く航海に出ないに等しい。」などの言葉が残っています。

さて「医学はサイエンスに基づくアートである」

においてアートは技(わざ)あるいはパフォーマンスと解釈されています。診断はサイエンスで、治療・告知などがアートであると考えられています。日野原先生はアートの部分がプロフェッショナリズムであるとしています。また古代から中世、近世、現代と進むにつれサイエンスが強調され、アートが軽視されがちになってきているがこの先再びアートが重要になってくることを早くからおっしゃっています。頭が下がります。

さて、アートを普通に訳せば「芸術」となりますが、芸術と医療との関係はどうでしょうか。ここでいう芸術は、美術、音楽、写真、演劇などです。音楽を聴いて疲れが取れ、リラックスできた(時に寝てしまうことも)経験はみなさんお持ちだと思います。最近では、音楽が身体や精神に及ぼす影響がサイエンスとして証明され、疾患によっては音楽療法として確立されています。芸術は作者(表現者)あるいは作品と、鑑賞者が、精神的・感覚的な変動を得ようとする事です。単純に健康な人も病める人も「楽しい」「美しい」「落ち着く」「勇気が出る」と思えばそれが芸術の本質です。



廊下に展示されている絵画

名古屋記念病院では治療・療養中の患者さま向けに、季節ごとのコンサートを行っております。ボランティアの方をお願いしていますが、プロの演奏家、芸大生、職員など様々な方が演奏してくれます。愛知県医師会交響楽団コンサート・ミストレスの小畑直子先生は以前、当院産婦人科に勤務しておられ、ご開業後も有志とともに演奏に来ていただいております。ある患者さまは「クラシック音楽が好きでよく演奏会に出かけていたのですが、病気を患ってからはもう演奏会に行くことはできないと思っていました。こんなところで生の演奏を聴くことができ本当に

うれしいです。」と言っていました。こんなこと聞いたら演奏した方がたもうれしいと思います。また、待合や廊下に患者さまや職員家族が描いた絵画が飾ってあります。私には毎日通る場所の一つの風景となっていますが、患者さまにはどう映っているの



愛知県立芸術大学 学生さんの演奏

でしょうか。

愛知県立芸術大学では「病院での芸術活動を行うことができるアーティストの育成」のためのプロジェクトができました。全国の芸術系大学でも初めての試みだそうです。成果を楽しみにしています。



愛知県医師会交響楽団有志の演奏

ともに名古屋記念病院外来受付前ホールにて

## ～日本医師会医師資格証を作りませんか～



### 1. 医師資格証とは

日本医師会電子認証センターが発行している、ネットワーク上で医師資格を証明するための電子証明書です。

日本医師会会員は、年間手数料及び初回発行手数料が無料です。5年経過後の医師資格証更新時には、発行手数料5,000円(税別)が必要です。

### 2. 発行方法

1. 「申請書類(※1)」一式を日本医師会電子認証センターへ郵送。
2. 医師資格証の発行。
3. 日本医師会電子認証センターより、医師資格証は本人が受取りを希望した医師会宛に、発行完了通知書はご本人宛郵送。
4. 「対面受取時の書類(※2)」を持参し、申請時に希望した医師会で医師資格証を受け取る。

- ※1 ①医師資格証発行申請書 ②医師免許証コピー ③住民票の写し(原本)  
④身分証のコピー(下記のいずれか1点)
- ・運転免許証 ・住民基本台帳カード ・パスポート
  - ・官公庁職員身分証明書の顔写真の貼付された身分証明書
  - ・平成24年4月1日以降発行の運転経歴証明書 ・マイナンバーカード

- ※2 ①医師資格証発行完了通知書  
②医師免許証原本提示または医師免許証原本のコピーに実印を押印したものと印鑑登録証明書を提出(裏面がある場合は裏面コピーにも実印を押印して提出)  
③身分証原本提示(下記のいずれか1点)
- ・運転免許証 ・住民基本台帳カード ・パスポート
  - ・官公庁職員身分証明書の顔写真の貼付された身分証明書
  - ・平成24年4月1日以降発行の運転経歴証明書 ・マイナンバーカード

\*詳細につきましては、日本医師会電子認証センターホームページ(<http://www.jmaca.med.or.jp/>)をご参照ください。

【担当】愛知県医師会総務部庶務課(TEL:052-241-4151)